

# 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

## 回答率

事業所職員： 6名回答、回答率 100%  
保護者様： 14名回答、回答率 76%

## 職員の意見

### ○環境・体制整備

- ・訓練室にある段差はテープ等で補っているが、見た目や安全上も対策が必要である。
- ・2階にあがる階段の傾斜が急なため必ずスタッフが付き添う事を徹底する。
- ・他教室に応援要請して必要な職員数を配置している。マンツーマン対応の児童が複数利用しているため自教室の所属スタッフを補充する必要性がある。

### ○業務改善

- ・会社、教室主催等の研修が受講できている。

### ○適切な支援の提供

- ・送迎時間に余裕があるときは時間をかけてミーティングを行い、専用のミーティングノートに記録を残している、ミーティングが行えない場合は記録を残して情報共有をしている。
- ・児童の特性やその日の体調にあわせて設定している。

### ○関係機関や保護者との連携

- ・下校時刻の変更や送迎場所の調整などは保護者を通じて学校情報の共有が出来ている。
- ・公開授業などはなるべく参加している。
- ・医療的ケアが必要な児童の受け入れは現在ない。

### ○保護者への説明責任等

- ・発行しているニュースレターで前月の児童の様子、当月の活動予定などを周知し、半期に一回の保護者会を実施し、児童についての報告を行なっている。
- ・連絡帳や送迎時のやり取りで話題に出たことは出来るだけその場で返答するようにしている。

### ○非常時等の対応

- ・毎月、異なる内容にして避難訓練を実施している。
- ・今後はスタッフを対象にした避難訓練の実施も今後行っていきたい。

## 保護者様のご意見

### ○環境・体制整備

スペースについて

→小～高校生と年の差のある児童が一緒のため、もう少し広くしてほしい

職員の配置や専門性

→現職員の体制には満足。専門性の均一化を望む。

事業所の設備(スロープ、手すり等)

→階段の傾斜が急なところが気になる。

### ○適切な支援の提供

児童クラブ、障害のない子どもとの交流

→公共の場(レストラン等の飲食店)で様々な人と接する機会を繰り返し提供してほしい。

→個人的に接する機会を設けているので特に望まないが、あればあったでよい。

### ○保護者への説明等

子どもの状況の共通理解

→子どもの対応スキルをスタッフ間で共有して質をキープしてほしい。

→連絡帳(サービス提供記録)が機能している。

保護者会

→土曜の日中開催のため行ける時は行きたい。

子どもや保護者との意思疎通・活動概要、行事予定

→連絡帳(サービス提供記録)が機能している。

### ○満足度

子どもは通所を楽しみにしているか

→休日も行きたがる

→他児とのトラブル発生時もその場で対応してくれるため翌日に持ち越さずに通所できる

事業所の支援に満足しているか

→送迎の送る場所についての融通さを望む。保護者の気持ちに共感、連携サポート面で満足

## 昨年度の振り返り

### ○今年度の取り組む具体策

教室内研修の回数増加

→ミーティング時に「子ども対応」や「保護者対応」などの研修増加

ジュニアの活動を小学生向けに実施

→中学生の比率も増えたため、一部実施

職員同士の情報共有

→ミーティング、スタッフノート、口頭などを積極的に行った

### ○改善できた点・まだ残る課題

情報共有に関しては積極的に取り組めた。他教室との連携が立地的にも難しかった。



## アンケート結果からみる教室の強み・改善点

### ○教室の強み

- ・ミーティング、スタッフノート、1対1での口頭等、様々な方法を用いて職員間での情報共有が  
できている。
- ・サービス提供記録が詳細に記入出来ており、一定の評価を頂いた。
- ・相談やご要望に対して、出来る限り迅速な対応が出来ている。

### ○改善点

- ・教室内のバリアフリー化の充実
- ・スタッフ向けの避難訓練の実施



## 中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

### ○中長期的な改善計画

- ・職員の専門知識の向上

### ○1年間で取り組む具体策

- ・職員向けの避難訓練の実施
- ・教室内研修の強化  
→適切な業務分担および事務作業の効率化をはかり、教室内研修や指導員の育成にあて  
る時間を確保する

# スマートキッズ